

令和8年9月市議会定例会

決算特別委員会資料

港 湾 空 港 局

目 次

1 令和7年度決算（港湾空港局所管分）について P 3 ～ 1 2

- (1) 議案第 80号 令和7年度 北九州市一般会計決算について
- (2) 議案第 87号 令和7年度 北九州市港湾整備特別会計決算について
- (3) 議案第 90号 令和7年度 北九州市土地取得特別会計決算について
- (4) 議案第 96号 令和7年度 北九州市空港関連用地整備特別会計
決算について
- (5) 議案第 97号 令和7年度 北九州市臨海部産業用地貸付特別会計
決算について
- (6) 議案第 99号 令和7年度 北九州市市民太陽光発電所特別会計
決算について

2 指定管理者の管理運営に対する評価結果 P 1 3

1 令和7年度決算（港湾空港局所管分）について

（単位：千円）

会 計	款又は会計名	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
一 般 会 計	2款 総 務 費 (空港関連経費)	2,171,649	1,503,849	45,000	622,800
	10款 港 湾 費	12,790,001	11,016,371	1,130,391	643,239
	小 計	14,961,650	12,520,220	1,175,391	1,266,039
特 別 会 計	港湾整備特別会計	6,359,792	5,187,741	801,994	370,057
	土地取得特別会計 (港湾空港局関連経費)	125,556	90,824	0	34,732
	空港関連用地整備 特別会計	41,500	38,265	0	3,235
	臨海部産業用地貸付 特別会計	468,600	466,203	0	2,397
	市民太陽光発電所 特別会計	103,000	80,554	0	22,446
	小 計	7,098,448	5,863,587	801,994	432,867
合 計		22,060,098	18,383,808	1,977,385	1,698,905

※決算額は、千円未満を四捨五入して算出しており、合計が一致しない場合がある。

(1) 議案第80号

令和7年度 北九州市一般会計決算について（港湾空港局所管分）

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引(B)－(A)
13,423,620	11,513,469	△1,910,151

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
14,961,650	12,520,220	1,175,391	1,266,039

ウ 主要施策

- ① 北九州空港の旅客分野において、路線誘致、航空会社への運航助成、集客・PR、航空地上支援事業者の人材確保に向けた支援等を実施した。

(118,997 千円)

- ② 北九州空港へのアクセス強化において、令和7年4月に朽網駅特急停車が実現し、朽網駅特急ルートの利用促進に取り組むとともに、国内外の旅客需要の取込を目的に、交通事業者と連携し、シームレス決済対応の電子チケットを導入した。

(227,607 千円)

- ③ 北九州空港の貨物分野において、着陸料等の助成の他、集貨促進に努め、韓国・仁川及び中国・深圳との国際貨物定期便とヤマトグループの国内貨物定期便の利用促進を行うとともに、民間事業者と連携し、電動航空貨物機（eCTOL）の社会実装に向けた試験飛行等を行った。

(453,668 千円)

- ④ 北九州空港の機能強化において、貨物地区の基盤整備に取り組むとともに、国と連携し、令和9年8月の供用開始に向けた滑走路3,000メートル化のための整備等を実施した。

(607,469 千円)

- ⑤ 北九州空港の魅力向上において、北九州エアターミナルと連携した魅力的な館内の空間づくり等に向けた取組として、北九州の食文化体験や圏域自治体の特産品の販売等を実施するとともに、令和8年3月の北九州空港開港 20 周年記念事業に合わせたイベントを実施した。

(50,863 千円)

- ⑥ 国内外のクルーズ船会社等に寄港を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、乗船客を市内へ誘導することにより、賑わいの創出と市内経済の活性化を図った。

(54,089 千円)

- ⑦ みなとの賑わいを創出することを目的として、企業や関係団体と連携し、海やみなとに親しみを持ってもらえるイベントを実施した。

(5,000 千円)

- ⑧ 2024 年問題の解決と物流における環境負荷軽減を促進するため、北九州港発着の国内フェリー及び国内 RORO 航路を利用してモーダルシフトを行う事業者に対し助成を行った。

(2,175 千円)

- ⑨ 太刀浦コンテナターミナルの効率化を図るため、公有水面埋立法に基づく埋立免許申請の基礎資料となる土質調査や環境影響評価の現況調査を実施した。

(64,203 千円)

- ⑩ カーボンニュートラルポートの形成を推進するため、脱炭素化に取り組む官民の港湾関係者等で構成する協議会を開催し、北九州港における官民の連携による脱炭素化の取組を定めた港湾脱炭素化推進計画を更新した。

(11,224 千円)

- ⑪ 港湾施設マネジメントの推進を図るため、低・未利用の施設及び土地を調査するとともに、解体予定の建物の実施設計や土地の売却処分を行った。

(80,625 千円)

- ⑫ 市民サービスの向上や効率化、地域の活性化を図る門司港地域複合公共施設整備事業において、特殊基礎工事等を実施した。

(285,773 千円)

- ⑬ 港湾施設の安全かつ適正な使用を図るため、計画的に維持補修工事を実施した。

(18,611 千円)

- ⑭ 響灘東地区において、浚渫土砂や廃棄物の最終処分場を整備するための護岸工事を実施した。

(1,869,700 千円)

- ⑮ 新門司北地区において、高潮等の災害から生命や財産を守るため、防潮堤の工事を実施した。

(52,258 千円)

- ⑯ 風力発電関連産業の総合拠点の形成を目指し、産業集積を促進するための誘致活動や市場開拓のための関係自治体等との情報交換を実施した

(8,109 千円)

- ⑰ 国内で不足が見込まれる洋上風力 O&M 人材の供給拠点としての競争力を強化するため、市内事業者に対し関連資格の取得を支援した。

(4,391 千円)

- ⑱ 響灘西地区において、浮体式に対応した総合拠点形成に向けて、用地の整備方針を検討した。

(15,520 千円)

- ⑲ 響灘東地区への洋上風力関連企業の進出促進に向け、公共インフラ整備や整地等を実施した。

(229,223 千円)

- ⑳ 物流企業や製造業等に対する積極的な誘致活動により、響灘東地区において1件の土地を売却した。また、分譲促進のため、新門司北地区や響灘西地区において造成工事や道路等の基盤整備を実施した。

(1,462,562 千円)

エ 埋立事業に係る土地売払い等の状況及び三セク債の償還について

① 埋立事業に係る土地売払い等の状況

令和7年度の土地売払収入及び土地貸付収入は、3.4億円となった。

- | | |
|---------|-------|
| ・土地売払収入 | 2.1億円 |
| ・土地貸付収入 | 1.3億円 |

② 三セク債の償還

令和7年度は、三セク債の元金20億円を償還した結果、年度末の三セク債残高は約202億円となった。

(2) 議案第87号 令和7年度 北九州市港湾整備特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引(B)－(A)
6,359,792	9,991,810 (うち前年度繰越金 4,506,312)	3,632,018

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
6,359,792	5,187,741	801,994	370,057

ウ 主要施策

- ① コンテナターミナルの利用促進と広域からの集貨を図るため、船会社、荷主等を対象に助成を実施した。

(46,895 千円)

- ② 北九州港の港湾施設の管理運営業務について、港湾施設の一部に導入している指定管理者制度の適切な運用を実施した。

(459,150 千円)

- ③ 上屋の屋内環境の改善及び省電力化を図るため、上屋照明のLED化を実施した。

(22,321 千円)

- ④ 太刀浦第2コンテナターミナルに設置しているクレーン3基のうち2基目の更新完了及び3基目の更新工事(3ヵ年工事)を実施した。

(1,383,837 千円)

- ⑤ 太刀浦コンテナターミナルにおける荷役作業の安全性を確保し、荷役効率を向上させるため、埠頭用地の舗装工事等を実施した。

(92,865 千円)

- ⑥ 新たなROROターミナル整備事業の基本設計や用地取得に向けた土地の鑑定評価等を実施した。

(19,193 千円)

(3) 議案第90号

令和7年度 北九州市土地取得特別会計決算について（港湾空港局所管分）

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B)－(A)
125,556	90,824	△34,732

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A)－(B)－(C)
125,556	90,824	0	34,732

ウ 主要施策

門司港地域複合公共施設整備に伴い、先行取得していた土地の市債償還のため、公債償還特別会計への繰り出しを行った。

公債償還特別会計繰出金 (90,824 千円)

(4) 議案第96号

令和7年度 北九州市空港関連用地整備特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B) - (A)
41,500	189,395 (うち前年度繰越金 189,387)	147,895

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A) - (B) - (C)
41,500	38,265	0	3,235

ウ 主要施策

北九州空港関連用地の維持管理等のため、除草作業等を実施した。

空港関連用地整備事業費 (218 千円)

公債償還特別会計繰出金 (38,047 千円)

(5) 議案第97号

令和7年度 北九州市臨海部産業用地貸付特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B) - (A)
468,600	466,203	△2,397

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A) - (B) - (C)
468,600	466,203	0	2,397

ウ 主要施策

臨海部への企業立地促進のため、産業用地の貸付を実施し、その収入を一般会計に償還した。

一般会計借入金償還金 (466,203 千円)

(6) 議案第99号

令和7年度 北九州市市民太陽光発電所特別会計決算について

ア 歳入決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	収入済額(B)	差引 (B) - (A)
103,000	268,990 (うち前年度繰越金 191,580)	165,990

イ 歳出決算額

(単位：千円)

予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額(C)	不用額(A) - (B) - (C)
103,000	80,554	0	22,446

ウ 主要施策

市制 50 周年記念事業として建設した市民太陽光発電所の維持管理を行うとともに、発電収入を活用した市民還元事業を実施した。

発電所管理費	(17,263 千円)
公債償還特別会計繰出金	(25,000 千円)
一般会計繰出金 (市民還元事業に充当)	(38,291 千円)

2 指定管理者の管理運営に対する評価結果

【多段階評価 1 件】（評価対象期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日）

施設名	指定管理者	指定期間	評価ランク (合計得点)
北九州港港湾施設	北九州埠頭株式会社	令和5年4月1日 ～令和10年3月31日	B (75 点)

【ランク設定】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる（合計得点が 80 点以上）
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる（合計得点が 70 点以上 80 点未満）
- C：総合評価の結果、適正であると認められる（合計得点が 60 点以上 70 点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる（合計得点が 50 点以上 60 点未満）
- E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる（合計得点が 50 点未満）